

11	生活文化局	共助社会づくりの中核を担う町会・自治会の支援
事業概要	<p>○事業目的 共助社会づくりの中核を担う町会・自治会を支援し、地域活動の活性化を図る。</p> <p>○事業概要 地域活動の担い手である町会・自治会が行う、地域の課題を解決するための取組を推進し、地域力の向上を図る事業に対して、助成を行う。 また、企業の業務の中で培った経験・スキルを持つボランティアによる活動を通じて、課題解決につながる取組を支援する。 更に、課題解決への意欲がある町会・自治会に対し、専門家をアドバイザーとして派遣し、地域活動の担い手の育成等を行う。</p>	
これまでの経過	<p>町会・自治会等が地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して助成する「地域の底力再生事業助成」を平成19年度から実施しており、制度開始以来、令和元年度までに延べ4,719団体に助成している。</p> <p>平成28年度より、オリンピック・パラリンピックに関する補助率の特例を設定し、気運醸成を促している。平成29年度より、名称を「地域の底力発展事業助成」に改称した。また、令和2年度より多文化共生社会づくりにつながる活動を対象とした事業区分を設定している。</p> <p>更に、担い手育成等のため、専門家を派遣する「地域活動支援アドバイザー派遣事業」を平成27年度より、企業での経験やノウハウを活かしたボランティアが課題解決に向けた支援を行う「地域の課題解決プロボノプロジェクト」を平成29年度より実施している。</p>	
現在の進行状況	<p>○地域の底力発展事業助成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 申請件数 計261件（年5回募集） ・令和3年度 年4回の募集を予定 <p>第1回募集 令和3年3月1日から同年3月8日まで 申請件数 27件</p> <p>○地域の課題解決プロボノプロジェクトについて</p> <p>令和2年度、プロボノワーカーを活用した、町会・自治会の課題解決に向けた支援事業を19団体に対して行った。</p> <p>○地域活動支援アドバイザー派遣事業について</p> <p>令和2年度、地域の課題解決に必要な様々な知識を持った専門家を地域活動支援アドバイザーとして派遣する事業を年19回行った。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止普及啓発事業助成について</p> <p>令和2年度、地域において新型コロナウイルスの感染拡大防止普及啓発を行い、新しい日常を定着させるための取組に対して助成を行った。</p> <p>募集期間 令和2年12月23日から令和3年2月24日まで</p>	
今後の見通し	<p>○地域の底力発展事業助成について、令和3年度は次のとおり募集する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2回募集 令和3年4月1日から同年5月14日まで 第3回募集 令和3年6月1日から同年8月13日まで 第4回募集 令和3年9月1日から同年10月22日まで <p>○プロボノプロジェクトについて、参加団体の募集に向けて、先進的な取組を行う町会・自治会の活動事例紹介及び課題の棚卸・整理を行うワークショップを実施する。</p> <p>○地域活動支援アドバイザー派遣事業について、令和3年度は年35回募集する。</p>	
問い合わせ先	生活文化局 都民生活部 地域活動推進課	電話 03-5388-3185